

第5回御嶽山噴火に伴う木曾川上域水質保全対策検討会

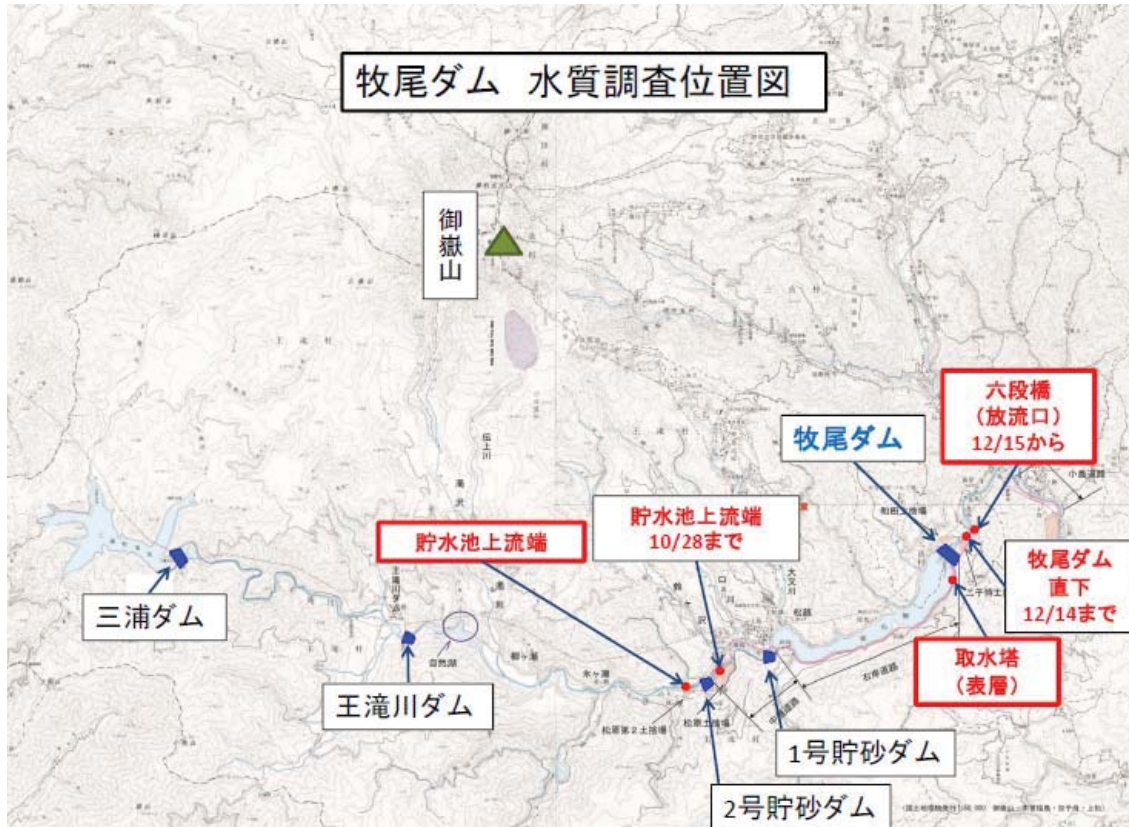
検討会資料

(牧尾ダムの水質調査結果について)

平成27年5月28日

(独)水資源機構中部支社

牧尾ダム他の水質調査位置図



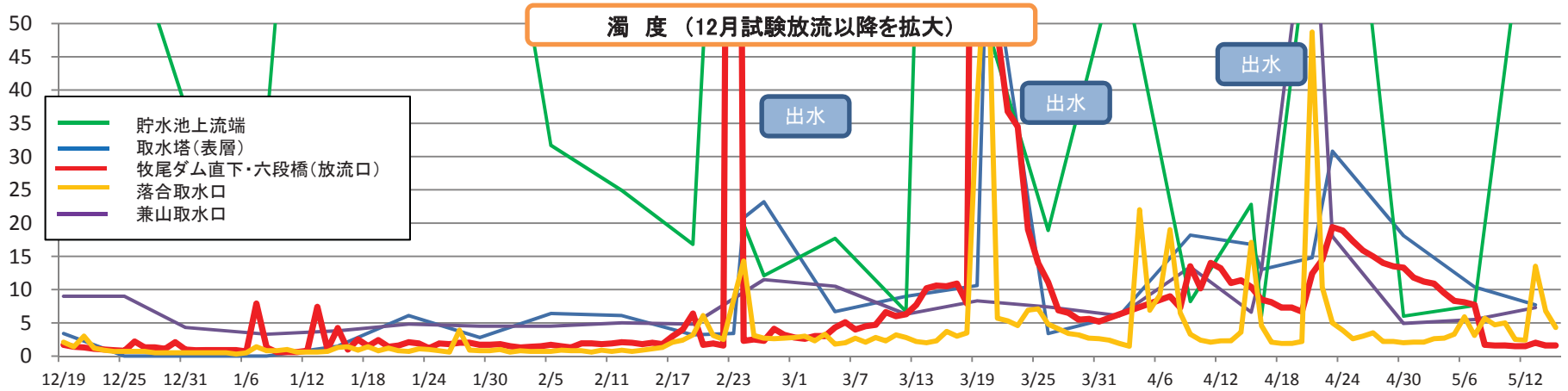
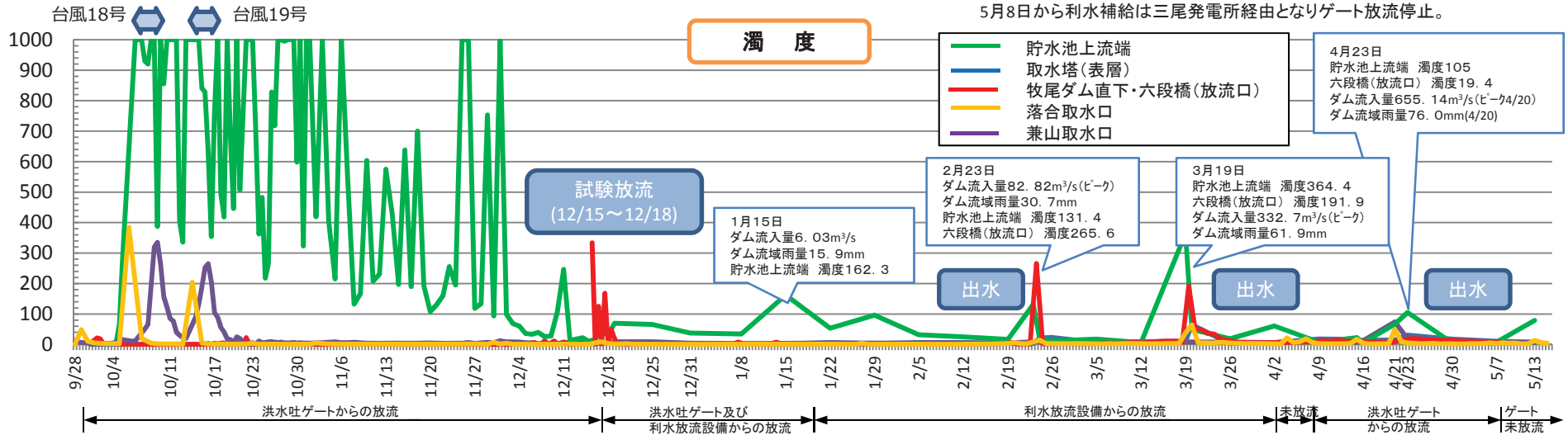
牧尾ダム他の水質調査結果 —濁度—

前回検討会以降、貯水池上流端及び六段橋（放流口）の濁度は出水時に一時的に高い値を示すが、出水後の貯水池上流端は概ね6～8程度、六段橋（放流口）は概ね8～19程度で推移した。

岐阜県が水道用水の取水を行っている下流の落合取水口の濁度も降雨等により一時的に高い値を示しているが概ね2～6程度で推移している。

水質調査結果グラフ

※毎日10時観測データ
 ※貯水池上流端は、10月29日から松原橋で水質調査を開始
 牧尾ダム直下は、12月15日から六段橋下流で水質調査を開始
 ※牧尾ダム直下データは、4月1～7日は貯留期のため未放流となり欠測。また、5月8日から利水補給は三尾発電所経由となりゲート放流停止。

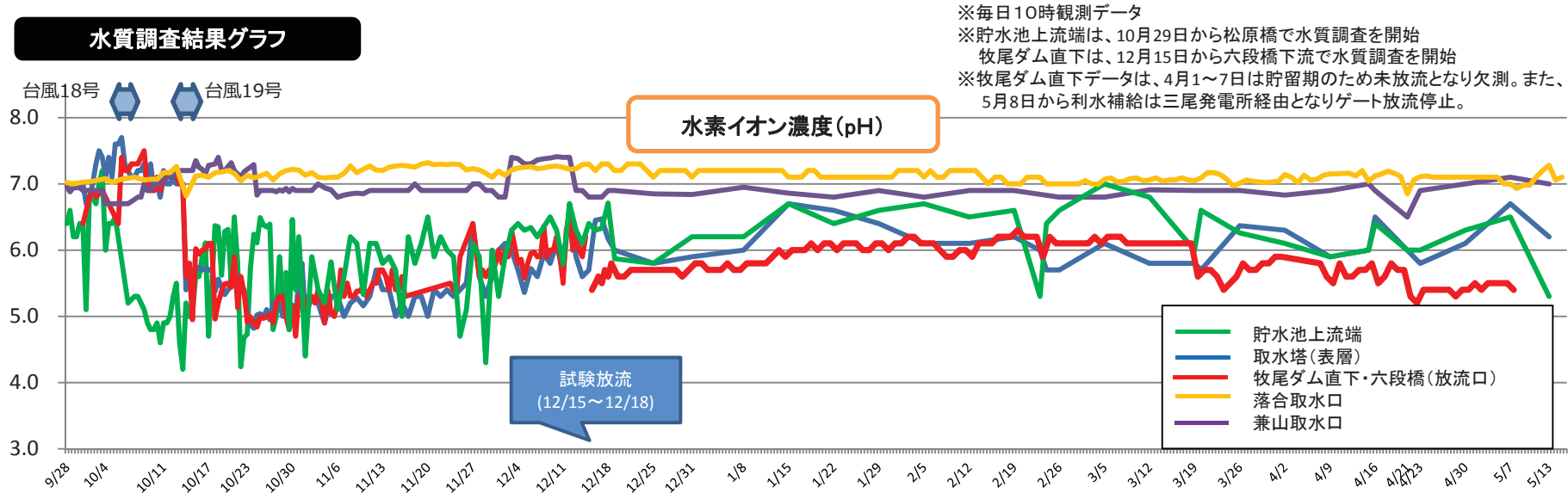


牧尾ダム他の水質調査結果 —水素イオン濃度(pH)—

前回検討会以降の牧尾ダム貯水池の水素イオン濃度(pH)は概ね6程度、六段橋(放流口)では概ね5.4程度で推移している。

岐阜県が水道用水を取水をしている落合取水口の水素イオン濃度(pH)は中性を示す7程度で推移している。

水質調査結果グラフ



水素イオン濃度(pH) (12月試験放流以降を拡大)

